

## 2学期がスタート!



10月9日(金)に1学期の終業式をし終業式では、2年生の早田さくらさんと5年生の永野幸斗君が1学期の反省を発表してくれました。また、10月14日(水)の2学期の始業式では、3年生の石隈文明君と竹迫英輝君が2学期の目標について発表してくれました。4人の発表は、内容もさることながら落ち着いて元気よく発表できたので大変よかったと思います。

始業式では、今年のラグビーのワールドカップで大活躍した日本チームの話をしました。

まず、子ども達にラグビーというスポーツを知ってもらうこと、今回、日本代表チームが南アフリカチームに勝ったことがいかに大変なことだったことかということ、そして、ベスト8という目標には残念ながら届かなかったけれど、日本ラグビーの素晴らしさを世界に示すという目的については、十分達成できたのではないかということ、そして、そこまでには凄い努力があったことなどについて話しました。

ラグビーは西小林小の子ども達にとってはあまり身近なスポーツではないかもしれませんが、4年後には日本でワールドカップが開催されます。少しでもラグビーに興味をもち、ラグビーの精神を知る機会になればと思います。



【早田さくらさん】



【永野幸斗君】



【石隈文明君】



【竹迫英輝君】

## しくお願いします。

4年生の前担任の橋口香織先生が第2子の出産のためにしばらく産休をとられることになりました。11月の中旬に出産予定です。元気なお子様の出産を心よりお祈りしています。

2学期から新しい4年生の担任として、畑中俊紀先生に来ていただきました。9月いっぱい永久津小学校で勤務され、今回縁があって西小林小の史上最強スタッフの一員に加わっていただきました。職員一同、更にパワーアップして子ども達の教育に邁進して参りたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。

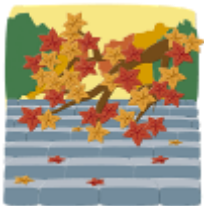


【畑中 俊紀先生】

スポーツが大好きで、特にサッカーが得意です。昼休みなど子ども達と遊ぶことを楽しみにしています。よろしくお願ひいたします。

## 新体カテストの結果

今年の新体カテストの結果、本校の子ども達の体力は県の平均値を上回っている項目が多く、概して体力がしっかり身に付いていると言えそうです。特に「立ち幅跳び」や「ボール投げ」の項目が全体的によい結果でした。ただ、学年や個人で見ると課題のある項目もありますので、今後、バランスのとれた体力が児童一人一人に身に付くよう具体的な対策に取り組んでいきたいと考えています。



11月  
行事予定

2日(月)	脱穀、クラブ	17日(火)	クラブ
3日(火)	文化の日	18日(水)	読書集会、持久走(ロード)
4日(水)	就学時健診、持久走練習	19日(木)	1年と中3の交流
5日(木)	避難訓練(火災)	20日(金)	西諸音楽大会(4年)
9日(月)	全校体育、ALT 生活習慣病予防検診	21日(土)	小林市読書祭り
11日(水)	読み聞かせ感謝集会 モーモースクール(1年) 茶飲ん場、寺子屋	23日(月)	勤労感謝の日、こばやし秋祭り
13日(金)	全校体育	25日(水)	持久走(ロード)、なわとび 新体カテスト
15日(日)	けやき祭り	26日(木)	社会科見学(3年)
16日(月)	振替休業日	27日(金)	全校体育、鑑賞教室
		30日(月)	保育園との交流(3年)

\*1日(日)~3日(火) 小林市総合文化祭

## ネット支柱の建て替え

運動場の西側にあるネットを支えている木製の支柱が古くなり、建て替えが必要であることをPTA役員の方々に相談していました。この度、地域の西小林青年部（どうじゃろ会）の方々の仲介で巣ノ浦地区在住の富満様のご厚意によりコンクリート製の電柱3本を寄贈していただきました。富満様には、11日（日）に支柱用の穴を工作機械を使って掘る作業もしていただきました。

18日（日）には、支柱建てとネット張りの工事を実施しました。当日は、PTA三役をはじめ各専門部の部長や西小林青年部（どうじゃろ会）の方々、河野与一様、学校職員などのメンバーで作業を行いました。当初は半日程度の作業予定だったのですが、実際に作業してみると大変大がかりで困難な作業になり、終日の作業となってしまいました。長さが10mを超え、重さが800kgを超えるような電柱を運搬するだけでも大変な作業でした。

作業用の車両を提供していただいた河野産業様、弓場緑地建設様には大変お世話になりました。

お陰様で、大変立派な支柱が完成しました。当日、作業に協力していただいた皆様には、日曜日の貴重な時間を割いていただき、心より感謝申し上げます。

本当に有り難うございました。



【支柱の運搬の様子】



【支柱建ての様子】

## 学校西門付近側溝の工事が始まります。

前から危険箇所として改良の要望をしていた西門付近側溝の工事が始まります。工期は、約2か月で12月中旬には完成予定ということです。その間、西門前が片側通行になったり、北側の道路が通行止めになったりする場合がありますので、通行の際は十分気をつけていただきたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様には大変ご不便をお掛けいたしますが、ご協力の程よろしくお願いいたします。

## 交通安全優良校を受賞！

10月1日（木）、小林市交通安全協会で本年度の交通安全功労者優良運転者等の表彰式が行われました。西小林小は学校の部で「交通安全優良校」として長年の交通安全に関する様々な取組が評価され、表彰されました。大変有り難く、誇りに感じたところでした。

この表彰は、学校としての取組と同時に地域ぐるみの協力がなくてはならないもので、立番指導をしていただいているボランティアや保護者の方々、地域の方々の見守りなど本当に感謝しています。

今後もみんなで交通道徳をしっかり守り、西小林小のよき伝統を継続させるため、子ども達とともに職員一同、気持ちを新たにしています。



【表彰状と盾】

## 平和の作文の紹介

前号でお知らせしたように6年生の牧野文花さんが10月2日（金）に実施された小林市戦没者追悼式で「平和の作文」を発表しました。発表内容も態度も大変素晴らしかったと多くの方々に賞賛されました。



その作文を紹介します。

### 本当に見つけるべき平和

「お母さん大元気で、でっかいやつをしずめてきます。」

ひととき大きく美しい字で書かれた手紙の前で私は動けなくなりました。大元気なんて言葉はありません。でも、その言葉に他のどんな言葉でも表すことのできない力強さと明るさを感じました。明日、特攻に行く人の手紙だとは思えません。ここ知覧特攻平和会館には、そのような特攻に行く前に書いた手紙が展示してあります。自分の子供が大きくなったらすぐに読めるように全てカタカナで書いた手紙もありました。

家に帰って、母に話をすると、

「心配かけたくなかったから、大元気を選んだんだと思うよ。」

と教えてくれたので、最後まで親にも甘えないという強さにびっくりしました。

それからは、ニュースで流れる色々な事件が昔よりもずっと悲しく感じました。最近テレビのニュースをつければ、麻薬を飲んで暴走した事件やいじめで殺されてしまう事件、自殺する事件など、たくさん事件が報告されています。

日本は恵まれた平和な国だと言われますが、私はそうは思えません。本当の平和とは何なのでしょう。ばく大なお金を手に入れ、好きな物を買いつくすことでしょうか。それとも、つかれた時やイライラしている時、他の人に強くあたりつけ、すっきりすることでしょうか。平和を人や物に求めることが戦争へとつながるのです。

本当の平和は、自分の中にこそ見つけるものなのです。特攻していった人達が残してくれたこの平和な世界で、戦争で亡くなった人達が見つけられなかった分も一緒にたくさん喜びを見つけることです。世界中の人にそれができて初めて世界を平和にできるのです。